

原発事故から4年目ー 福島子どもたちは今…

「被ばく」から子どもたちを守る取り組み

10
/
12

福島原発事故から4年。「もう大丈夫」「安全だ」といった空気のなかで、耳を澄ますと「本当のことを知りたい。子どもを守りたい」という切実な声が聞こえてきます。

放射能に汚染された地域で、自由に屋外で遊ぶことすら許されない子どもたちも、
まだまだたくさんいる、と聞いています。

私たちは、今年も多くの方のご支援をいただき、52人の福島の親子を招待し、
4泊5日の保養を無事終了することができました。

その報告会を下記の通り開催します。

今回、保養に参加されたお母さん2人に、福島から来ていただき、

今、現在の福島の状態を報告していただきます。

みなさん！ご参加くださいませ。



「今年の保養報告・ビデオ上映」

(今年の保養に参加された)福島のお母さん2人からの報告



「福島の子どもたちの現状…」

満田夏花さん(国際環境 NGO「FOE Japan」理事)

「政府の帰還政策 & 原発に対する政策」

☆参加費無料

日時 2015年 **10月12日**(月・休み)午後1時30分(開場)2時(開演)

会場 杉並区立 **阿佐ヶ谷中学校** 視聴覚室 (杉並区役所となり)

(丸ノ内線 南阿佐ヶ谷駅徒歩2分 JR 阿佐ヶ谷駅南口徒歩7分)